

動物医療費のご支援についてのご報告とお礼

盛岡市動物公園 ZOOMO では、これまで以上に動物たちの健康診断を行うなど、病気の早期発見と予防に力を入れています。また、岩手大学など高度医療を行う専門機関のご協力も得ながら、診断のための検査や治療等についても積極的に行うことで、動物たちの医療環境の向上を目指しています。

動物たちの検査や治療にはお金がかかりますが、当園の場合、動物たちに十分な治療と検査を行うためには、年間で医薬材料費(※1)が約 240 万円、検査委託費が約 60 万円(※2)必要ですが、現状では年間約 100 万円の医療費が不足している状態です。

そこで、令和 2 年 9 月末より、HP や SNS で動物医療費のご支援をお願いしたところ、目標の 100 万円を越えるたくさんのご支援をいただきました。動物医療費が充実したことで、これまで以上に治療の選択肢が広がったことを実感しております。

以下に、令和 3 年 3 月 31 日までの動物医療費のご支援額と用途についてご報告させていただくと共に、ご支援くださったみなさまには改めて感謝申し上げます。今後もみなさまからのご支援は動物たちの医療のために使わせていただきます。さらなる医療環境の向上のため、引き続きご支援をお願い申し上げます。

(※1)内服薬・外用薬・輸液剤・ワクチン・駆虫薬・消毒剤・サプリメント・麻酔薬・検査薬・消耗品など

(※2)血液検査・細菌検査・ウイルス検査・ホルモン検査・病理組織検査・外部検査依頼(CT・MRI・内視鏡など)

令和 2 年 9 月末～令和 3 年 3 月 31 日

214 名の方より総額 125 万 5500 円のご支援を頂きました。

動物医療費にたくさんのご支援をいただき、ありがとうございました。

動物医療費を活用し医薬材料費として購入させていただいたものの一部を下記に報告します。

	医薬材料費	購入品の例
令和 2 年 10 月	226,362 円	キリン“リンタ”の関節用ヒアルロン酸注射薬 ポニーの馬 3 種混合ワクチン ホンダヌキの“タヌヨシ”の関節用グルコサミン 肝庇護剤・胃腸薬・ビタミン剤・気管チューブなど
11 月	247,778 円	シロサイ“サイカ”の褥瘡治療薬・胃薬・輸液剤 ピューマの“ニーナ”の毛玉用サプリメント ニホンカモシカ“くらら”の皮膚生検器具 胃腸薬・抗生剤・消毒薬・点滴用針・ガーゼなど
12 月	372,939 円	ロバ“ドンくん”の胃腸薬 アナグマの全頭健康診断のため感染症検査キット シロサイ“サイカ”の蹄治療薬 抗生剤・消毒薬・注射用シリンジ・血液サンプル管など
令和 3 年 1 月	138,845 円	ニホンリスのビタミン・カルシウム剤 ダチョウ“だちょえ”の手術用縫合糸 ニホンカモシカ“くらら”の貧血の薬 抗生剤・駆虫薬・外用薬・輸液剤など
2 月	204,937 円	ガチョウ“ガチョウ隊長”の痛風治療薬 シロサイ“サイカ”の包帯・バンテージ ヤギ“ゆい”の神経治療薬 生菌剤・消炎鎮痛剤・ビタミン剤など
3 月	98,954 円	シマウマ“キララ”の胃腸薬 ピューマ“ニーナ”の生菌剤 キリン“リンタ”・シロサイ“サイカ”・ロバ“ドン”の蹄用ビタミン剤 ノミダニ駆除薬・止血剤・利尿剤・消毒薬など
	合計 1,289,815 円	

※ 上記のほか、多くの動物たちの治療と病気の予防のために動物医療費のご支援を使わせていただきました。

盛岡市動物公園 ZOOMO
獣医チーム 獣医師 松原ゆき
滝本明日香
辻本恒徳